

分析機器部門講習会シリーズ

【タンパク質/核酸抽出・クロマチン断片化 etc.】

～超音波を使って“前処理”を高効率・高品質に～

Covaris 社の Focused-ultrasonicator は独自技術で超音波を高度に制御し、その強弱/温度など実験系に応じた様々な条件でソニケーションできる超音波装置です。細胞・FFPE など各種試料からのタンパク質/DNA/RNA の抽出、NGS やデジタル PCR、クロマチン免疫沈降のための核酸やクロマチンの断片化などに活躍します。本セミナーでは共通機器の M220 を用いてこれらの実験を行う際の Tips やトラブルシュートをご紹介します。

【日 時】 2026 年 5 月 14 日 (木) 15:00~16:00

【対象機器】 Covaris M220

【対 象】 DNA/RNA 断片化、クロマチン免疫沈降、FFPE 検体からの抽出
その他、各種抽出処理で課題がある研究者の皆様

【講習内容】 CovarisM220 の概要/各種実験におけるコツやトラブルシュート

【開催方法】 オンライン (Teams)

【定 員】 なし

【申込期間】 2025 年 5 月 13 日 (水) 17:00 まで

【申込方法】 下記記載の URL からお申し込みください。

<https://forms.office.com/r/iCTM0RtTXy>

DNA/RNA断片化
サンプル濃度・塩基配列によらない均一な断片化
・ホルゲナムシーケンス
・ホルゲナムシーケンス: 連続効率の向上に
・RNAシーケンス: RNAも再現性良い断片化

各種抽出
熱を抑えながらソニケーションが可能
「豊富なサンプル」「ダメージの気になるサンプル」からの抽出に活躍
例) プロテオーム・メタボローム解析
酵素活性の測定のためのタンパク抽出
メタゲノム解析のための核酸抽出

クロマチン免疫沈降
固定したクロマチンを断片化
「ダメージを抑えて」「再現性良く」「切れ残りなく」
* CHIP-qPCR/ChIP-Seq 良好な結果に。

FFPE検体からの抽出
超音波で脱パラフィン (キシレンは不使用)
FFPEからもDNA/RNA/タンパク質を抽出
安定した「収量・品質」

お問合せ先

医学教育研究支援センター分析機器部門

担当: 丸井

内線: 2403 / 5779

Email: marui.moeko.c3[at]f.mail.nagoya-u.ac.jp

(送信の際は[at]を@に変えてください)

申込時にいただいた個人情報は、「東海国立大学機構個人情報保護規程」に基づき適切に管理いたします。詳しくは、ホームページをご参照ください。 <https://www.nagoya-u.ac.jp/about-nu/objectives/protection/index.html>